



マドリードの街角
その1

Contenido

1. あいさつ
2. 2020年の活動
3. スペインぶらぶら歩き
4. El español, una lengua global

ごあいさつ

これまでボレティンの最初には、毎回、田村先生の文章が来ることになっていました。残念なことに先生が他界されたので、私はその任ではないと思いますが、今回は私が書くことになりました。ボレティンは総会時に配布されたということなので、今回も2020年から21年総会時までのスペイン世界友の会の活動の跡を振り返ることになります。

しかし今年度はなんとといっても友の会の大黒柱を喪うという痛手を被った年になりました。そのため会の運営そのものも先が見えない状態になっています。さらには新型コロナの蔓延が追い打ちをかけ、例会の開催も簡単にはいかないという状況にあります。今年度について言えば、例会はクリスマス会を除けば、三回しか開かれていません。2021年の年末までは例会のスピーカーをそろえることができそうですが、来年は心配になります。それというのも田村先生のようなスペイン世界への人的ネットワークを持った人がいないためです。

10月には総会が開かれます。その際には今年度の活動歴を振り返り、会計報告もなされます。だいじなことは来年度の活動計画です。私はこれまでと同じようなやり方はやっていけないのではないかと危惧します。

理事会では今後の会のありかたについてアンケートを取ることを考えています。また理事会のなかで田村先生の追悼文章の編集が進んでいます。費用の問題がありますから、これまで友の会に寄せられた意見を紹介しながら、この問題も総会で決めなければと思います。

力を合わせて前に進んでいければと願っています。

2020年度(2020.10～2021.9)活動報告

1.月例会(各月第4土曜日14:00～16:00実施)

年月日			講師	内容	参加者数
2020	10			総会	
2020	10			例会中止	
2020	11			例会中止	
2020	12			クリスマス会	21
2021	1			例会中止	
2021	2	27		田村会長偲ぶ会意見交換会	19
2021	3	27	相馬和夫氏	20代から40代までを3期にわたり企業の技術者・責任者としてメキシコの各赴任地での奮闘記	20
2021	4	24		例会中止	
2021	5	22		例会中止	
	7	24	川上みずえ氏	中南米滞在記ーエクアドルを中心に	15
	8			例会中止	
	9			例会中止	

2. 講演会

年月日			講師	内容	会場	参加者数
2020	11	8	椎名浩氏	設立8周年記念講演「長崎開港とスペイン人、スペイン帝国と長崎について」	日本二十六聖人記念会館ホール	50
2021	6	12	レンゾ・イエズス会管区長(元二十六聖人記念館長)	世界に開かれた港:長崎とその文化的豊かさ	Facebook配信	
2021	6	19	有村理恵氏(メキシコ国立自治大学)	田村美代子先生追悼ビデオ配信 Investigaciones la historia de Nagasaki del priodo Nanban:una consideracion el punto de vista de Historia del Arte	Facebook配信	

田中彰氏の「スペインぶらぶら歩き」

1970年代のスペイン 其の2 ピロポ(男が女性に投げかける褒め言葉)

1970年代のスペインではピロポ(女性への褒め言葉)はまだまだ盛んであった。先ず男性は女性のまえに立ったら必ず帽子を頭から外さねばならない。何故かって、決まりだからしょうがない。そして歯が浮こうが浮くまいが、男は思いついた「その女性への褒め言葉」を並べ立てねばならない。女たち、失礼、ご婦人たちあつての世の中なのですから。女性が太陽なら男性はその周りをうろちよろする惑星なのですから…。師、先生、先輩、友達などと「通り」で難しい哲学、数学、文学などの議論をしても前を素敵女性を通りすぎたら絶対に議論を中断し、ピロポ(女性への褒めことば)を実行せねばならない。泥棒と警官が追いかけてこをしても中断し「ピロポ」を言わねばならないのだ。大袈裟だ、ありえないと君たちは言うだろうがこれは事実なのだからしょうがない。対して女性は少なくとも「ありがとう。」のことばをもって返さねばならない、否、返してくれる。

バル(居酒屋)にペットの犬を連れて女性が入ってきて何かを注文しているのを見て、そこにいたおっさん「バルに豚を連れて入るじゃねえよ。」ご婦人「あなた、呑みすぎではございません？豚ではなくカワイいわんちゃんですわよ！」おっさん「おれは犬に言ってるんだ。」…間違いなくこの男、地獄で閻魔様に舌を抜かれますよね、そうでしょうお美しい女性諸君？男は、間違ってもデパートのバーゲンセールで服を競いあって古い獲ったりするご婦人たちを想像することなく、小さな民族博物館できれいに陳列し終わった完全保存のミイラの部屋に集団でドヤドヤとご婦人がたが見学に入りペチャクチャ喋りあげた挙句、大きな尻をミイラの顎にぶつけ頭を飛ばしてしまったことなどまるでなかったかのようにし、法王が眼の前にいるがごとく女性と接しなくてはならないし、適切な褒め言葉を投げかける、スペインのピロポとはこういうものなのだ。「お嬢さん、今日は何て素敵な日なのだろう。あなたの憂いを含んだ濡れた瞳で見つめられた時、荒んで渴いた僕のこころはオアシスを見つけてしまったときのように全てが満たされるのです。何か飲み物でもご馳走させて下さいな。」「ありがとう、坊や。でもサングラスをしているのによく憂いを含んだ濡れた瞳と分かったわね、おととい、いらしゃいね。」時たま、若者はやらかしてしまうのもご愛嬌で、必死さが表れているのはなかなかよろしい。「ありがとう、セニョール。」この言葉の響きの中には「わがまま、傍若無人、シリメソレツ、没論理的、お行儀の悪さ」を含んでいる、含んでおらねばならない。それを感じとった男たちは来た道をスゴスゴとまた帰らねばならない。太陽であるご婦人にも言える惑星(男性)は存在しないのである。

「ありがとう、セニョール。」を言えない、おしとやかで恥ずかしがり屋の女性(あなたのことですよ)には、2の矢の「ピロポ」が飛んでくる。「あなたのこころを閉ざしている鉄格子を、私のちょっとした言葉で柔らかいキャラメルに変えてあげましょう、可愛いカーネーションさん。」素敵なフレーズでしょ。言われた女性はその場にへたばり、その優しさに感動し…そんなに甘くはないわよ。そんなこんな「ピロポ」という一瞬のドラマは幕を閉じ、何事もなかったように今までの生活に戻っていく男と女。我が日本も角には置けない、「粋」というものがちゃんと存在する。有名な落語の一節に「真夜中、新婚夫婦はすやすやと眠っていたのだが、婦人は我慢できずどデカイ尻を放ってしまいました。あっと思い、隣りをみると夫はコンコンと眠りこけている。妻は、あゝよかった気づかないでぐっすりと寝むっているわ。とその瞬間、大きな地震が…。翌朝、妻が夫に、ゆんべあんなに大きな地震があったのによく気づかないで寝ていられましたね。夫ビックリして、地震があったて？そりゃ尻のまえかい、あとかい？」

ダンディズムとはなんぞや？辞書には「洒落た人」と載っている。もっといろいろあるだろう、「ピロポ」をたのしむスペインおよびラテン系の人達。日本では寡黙で粋な人達、キザを嗜む人…。人生という演劇の中で一瞬の演技を楽しんでいる人達のことだ。

1975年11月20日 El Caudillo フランシスコ・フランコ・バーモンデ 永眠。歴史的な文化、ピロポをはじめ闘牛、フラメンコ、芸術も少しずつ薄まって、新しい文化がスペイン各地に台頭しはじめ急激に変わっていくのであります。



マドリードの街角
その2



マドリードの街角
その3

El español, una lengua global

Como recordaba la profesora Tamura en el Boletín del año pasado, el principal vínculo que hermana a los países del Mundo Hispánico es la lengua. Sin duda, hay otros elementos que contribuyen a cimentar la comunidad hispana -tales como, el mestizaje, la religión, la gastronomía o, por qué no, la fiesta de toros-, pero, en la actualidad, es el español su elemento vertebrador.

¿Qué lugar ocupa el español entre las lenguas vivas?

Hoy en día, sin contar los dialectos, hay más de 7.000 lenguas vivas en el planeta. De estas, el chino mandarín (con unos 950 millones), el inglés, el español, el hindi y el árabe, son, por este orden, las que reúnen al mayor número de hablantes.

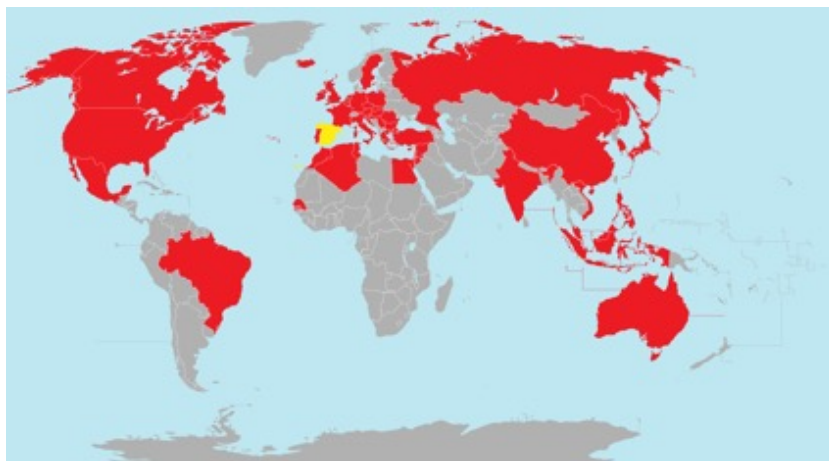
En concreto, el español es hablado por unos 585 millones de personas, de las cuales, alrededor de 440 (75%) habitan en los 19 países de Latinoamérica donde el español es lengua oficial; 47 millones (algo más del 8% de hispanohablantes) son ciudadanos españoles; algo menos de 1,5 millones, lo hablan en Guinea Ecuatorial, y completa el escenario unos 100 millones de personas que hablan español en países cuya lengua oficial no lo es -destacando aquí, los más de 40 millones de personas en los Estados Unidos cuya lengua materna es el español.

Según las estadísticas más recientes (año 2020, Instituto Cervantes), el español es, tras el inglés, la lengua en la que se publican el mayor número de obras de carácter científico, ocupando la tercera posición –por detrás del inglés y el chino mandarín- en cuanto al número usuarios en internet. Igualmente, en el ámbito de la Organización de las Naciones Unidas, el español es la tercera lengua más utilizada por sus miembros, después del inglés y el francés.

Y, un último dato acerca del futuro del español: las tendencias demográficas apuntan a que, en el año 2050 los hispanohablantes habrán aumentado en un 7,7% en relación a la población de hispanoparlante actual, y, en el 2060, uno de cada tres ciudadanos de los Estados Unidos será hispano.

Por consiguiente, podemos concluir que el español es una lengua muy viva cuya savia hoy, en buena parte, no proviene del lugar que la vio nacer, España, sino del otro lado del Atlántico.

スペイン語はグローバル言語



Wikipediaより

インスティトゥ・セルバンテスが設置されている国(赤)／スペイン本国(黄)

去年のBoletínで田村先生が述べていたように、スペイン世界とはスペイン語によってつながる、共通の文化的バックグラウンドを持つ国々のことです。。ヒスパニック・コミュニティの強化に貢献しているのは、メスティーズ、宗教、食文化、闘牛祭りなどであるが、やはりスペイン語がそのバックボーンとなっています。では、現代世界においてスペイン語の重要性はどうなっているのでしょうか？

現在は、世界で7000以上の言語が話されています(方言は考慮していない)。これらの言語の中で、最も多く話されているのが北京語(9億5千万人)、二番目が英語、三番目がスペイン語、四番目がヒンディー語、そして、五番目アラビア語と続きます。これらが世界で使用されている主な言語です。現代世界で、3番目に多く話されているスペイン語話者は、大まかに、5億8千5百万人います。スペイン語話者の内訳のうち、4億4千万人(75%)は、スペイン語公用語である北中南米の19ヶ国に住んでいます。そして、4千7百万人(8%)は、スペイン国の人々です。また、150万人弱は、赤道ギニア国の国民です。さらに、スペイン語を話す約百万人は、スペイン語公用語ではない国に住んでいます。この国々の中で、目立つのは米国であり、4千万人以上の母国語がスペイン語です。

最新の統計(2020年Instituto Cervantes)によると、世界中に出版されている科学的論文が書かれる言語のうち、スペイン語は英語に続く2番目です。さらに、インターネットでは、スペイン語は英語と北京語に次ぐ、3番目に使用される言語です。また、国連において、英語、フランス語に次いで、3番目に使用されている言語がスペイン語となっています。

最後に今後のスペイン語話者人口の広がりについての展望ですが、人口動態の最新のデータから読み取ると、2つの傾向が際立っています。まず、2050年には、スペイン語話者数が現在より、7.7%の増加が見込まれています。そして、2060年にはさらにスペイン語話者人口が増え、米国においては、国民の3人に1人は、ヒスパニックになると予想されています。結論として、スペイン語は非常に活気のある言語であり、そして、今後はさらに、アメリカの人口増加と経済成長によって、益々、スペイン語の重要性は高まり続けるでしょう。

長崎スペイン世界友の会 >

入会金:2,000円、年会費:1,000円。関心のある方は、下記にご連絡ください。

連絡先:事務局所在地:

〒852-1855 長崎市中園町17番14号「カサ・イベリア」内

電話・Fax:095-844-3318

メール:<mailto:info@amigos-mundo-hispanico.jp>

URL :www.amigos-mundo-hispanico.jp